

同友会三つの目的

「よい会社、よい経営者、よい経営環境をめざす」

②同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

おきなわ同友会しんぶん ニライ みらい



2018年(平成30年) 2月号

No. 359

発行: 沖縄県中小企業家同友会 編集: 広報委員会

〒901-0152 沖縄県那覇市小樽1831番地1 沖縄産業支援センター603号 ☎098-859-6205(代) FAX.098-859-6208 http://www.okinawa.doyu.jp E-mail:doyu@okinawa.doyu.jp

「仲間づくり一三〇〇社」 懇親会の余興として、設置の那覇支部が企画した「ブルゾンちえみ」のDVDを上演。ちえみ役の仲間づくり推進副本部長の東恩納弘美さんが

新春にふさわしい輝きを放って東浜巨選手が拍手で登場。壇上の喜納代表理事が迎え、第一部トークショーがスタートしました。

第二部「新年懇親パーティー・名刺交換会」は、南部支部幹事長の知念由紀さんの指導のもと各支部長による一筆書きで始まり、東浜投手が書いた「頂」を含め、八文字が壇上に並びました。



東浜巨氏

一月二十五日、パシフィックホテル沖縄にて、新春のつどいが三七八名の参加で開催されました。今年の講師はスペシャルゲスト・福岡ソフトバンクホークス・選手の東浜巨氏。「才能開花までの道のり」を信じて」をテーマに喜納朝勝代表理事との対談形式で第一部の「トークショー」が行われました。

新春のつどい 記念講演 スペシャルゲスト 東浜巨氏 甲子園は人生を変えた場所 「自覚」が自信へ



東浜投手(左3番目)も一緒に鏡開き

の決め台詞で締め括り、会場の笑いを誘いました。また、十一月二十九日〜三十日に沖縄で開催される第四十六回青年経営者全国交流会のPRを若手経営者部会「うりずん」を中心とした実行委員の皆さんが行い、成功に向けて氣勢を上げました。今年も平成で全国行事が沖縄で開催される年です。ワンダフルな一年にしていきましょう!

野球は幼少期から常に身近にあり、自然に少年野球チームに。チームは弱小でしたが、楽しい野球の原点を感じる時代でした。中学校時代に決勝戦で負けたことが転機になります。とても悔しかった。その時、相手チームのコーチから、「ここで腐つたら終わりだ、しなるように投げるとも」とい

「頂」の文字に、サインをしていただきました。同友会事務局で飾っていただきますので、ぜひ足を運んで見学にどうぞ!

東浜投手の一筆書き「頂」の文字に、サインをしていただきました。同友会事務局で飾っていただきますので、ぜひ足を運んで見学にどうぞ!

高校では一年生で先発に選ばれました。エースナンバーを背負っても負けることの経験を積み、春の甲子園に出場できました。

甲子園で優勝するチームは戦うたびに成長していく、毎回の試合でチームワークも選手一人ひとりも急速に成長していきます。気づいたら沖縄に初の優勝旗を持ち帰っていました。甲子園のパワの凄さを感じ、プロを目指す瞬間でした。甲子園は人生を変える場所でした。

ドラフト一位指名でソフトバンクホークスへ。

大学では亜細亜大学へ。大学では野球より徹底した私生活指導を受けました。挨拶やスリッパを並べる等、社会人としての基本を叩き込まれます。よりプロに近い環境に衝撃を受ける中、数々の記録を達成しました。

ドラフト一位指名でソフトバンクホークスへ。

甲子園は人生を変えた場所 「自覚」が自信へ

球になるよ」とアドバイスを受け、投球フォームを変えて練習すると球にキレが増し、県大会で優勝。勝つ喜びを知ることになります。そうなること、もっと上を目指したいと、高校野球で強い沖縄尚学高校に進学します。

球になるよ」とアドバイスを受け、投球フォームを変えて練習すると球にキレが増し、県大会で優勝。勝つ喜びを知ることになります。そうなること、もっと上を目指したいと、高校野球で強い沖縄尚学高校に進学します。

社員と共に育つ障がい者雇用 2月例会 とき 2月23日(金) 18:30~21:30 ところ 八丈荘1F「屋良ホール」 報告者 (株)ゆにばいしがき 代表取締役 津嘉山 航氏 (八重山支部長) 津嘉山 航(つかやまわたる)氏 プロフィール

三年目に工藤監督が就任。投手出身だったことで指導を受け入れやすくなり、秋のキャンプから「工藤塾」に参加。やると本物を感じられるようになりました。工藤監督は常に言っています。「野

監督との出会い 三年目に工藤監督が就任。投手出身だったことで指導を受け入れやすくなり、秋のキャンプから「工藤塾」に参加。やると本物を感じられるようになりました。工藤監督は常に言っています。「野

監督との出会い 三年目に工藤監督が就任。投手出身だったことで指導を受け入れやすくなり、秋のキャンプから「工藤塾」に参加。やると本物を感じられるようになりました。工藤監督は常に言っています。「野

監督との出会い 三年目に工藤監督が就任。投手出身だったことで指導を受け入れやすくなり、秋のキャンプから「工藤塾」に参加。やると本物を感じられるようになりました。工藤監督は常に言っています。「野

監督との出会い 三年目に工藤監督が就任。投手出身だったことで指導を受け入れやすくなり、秋のキャンプから「工藤塾」に参加。やると本物を感じられるようになりました。工藤監督は常に言っています。「野

成功する企業の習慣について、「習慣の力」(チャールズ・デュヒック著)に次のように記されている。一〇〇年企業の米国のルコア(アルミニウム製品の世界的メーカー)の経営者に就任したポール・オニールは、一九八七年、利益目標や戦略には触れず事故ゼロだけを宣言し投資家を驚かせた。オニールは会社を変えるため、まず誰も反対しない「職場の安全を守る」という方針を立てた。怪我につながる欠陥を突き止め、仕組みを再構築し、社員を教育的な手順の徹底だけを繰り返した。これまでに現場から提案はなかったのに、改善策が多く集まり、社内の対話は正確性とスピードを増した。改善が実行されると、社員はますます良い提案を行うようになった。安全を守ることに集中するという小さな勝利の積み重ねが、コスト削減、品質向上、生産性の急上昇を生み出した。人手不足、グローバル化と時代は経営者に多くを求めている。対外的に多くの算段をするのをやめて自社組織の潜在能力を高めることを再考した。社員が喜ぶ目標の一つを選択し、組織的な好習慣を作った。良い習慣が経営革新へのつながった好例に多くを学んだ(石)

成功する企業の習慣について、「習慣の力」(チャールズ・デュヒック著)に次のように記されている。一〇〇年企業の米国のルコア(アルミニウム製品の世界的メーカー)の経営者に就任したポール・オニールは、一九八七年、利益目標や戦略には触れず事故ゼロだけを宣言し投資家を驚かせた。オニールは会社を変えるため、まず誰も反対しない「職場の安全を守る」という方針を立てた。怪我につながる欠陥を突き止め、仕組みを再構築し、社員を教育的な手順の徹底だけを繰り返した。これまでに現場から提案はなかったのに、改善策が多く集まり、社内の対話は正確性とスピードを増した。改善が実行されると、社員はますます良い提案を行うようになった。安全を守ることに集中するという小さな勝利の積み重ねが、コスト削減、品質向上、生産性の急上昇を生み出した。人手不足、グローバル化と時代は経営者に多くを求めている。対外的に多くの算段をするのをやめて自社組織の潜在能力を高めることを再考した。社員が喜ぶ目標の一つを選択し、組織的な好習慣を作った。良い習慣が経営革新へのつながった好例に多くを学んだ(石)

成功する企業の習慣について、「習慣の力」(チャールズ・デュヒック著)に次のように記されている。一〇〇年企業の米国のルコア(アルミニウム製品の世界的メーカー)の経営者に就任したポール・オニールは、一九八七年、利益目標や戦略には触れず事故ゼロだけを宣言し投資家を驚かせた。オニールは会社を変えるため、まず誰も反対しない「職場の安全を守る」という方針を立てた。怪我につながる欠陥を突き止め、仕組みを再構築し、社員を教育的な手順の徹底だけを繰り返した。これまでに現場から提案はなかったのに、改善策が多く集まり、社内の対話は正確性とスピードを増した。改善が実行されると、社員はますます良い提案を行うようになった。安全を守ることに集中するという小さな勝利の積み重ねが、コスト削減、品質向上、生産性の急上昇を生み出した。人手不足、グローバル化と時代は経営者に多くを求めている。対外的に多くの算段をするのをやめて自社組織の潜在能力を高めることを再考した。社員が喜ぶ目標の一つを選択し、組織的な好習慣を作った。良い習慣が経営革新へのつながった好例に多くを学んだ(石)

成功する企業の習慣について、「習慣の力」(チャールズ・デュヒック著)に次のように記されている。一〇〇年企業の米国のルコア(アルミニウム製品の世界的メーカー)の経営者に就任したポール・オニールは、一九八七年、利益目標や戦略には触れず事故ゼロだけを宣言し投資家を驚かせた。オニールは会社を変えるため、まず誰も反対しない「職場の安全を守る」という方針を立てた。怪我につながる欠陥を突き止め、仕組みを再構築し、社員を教育的な手順の徹底だけを繰り返した。これまでに現場から提案はなかったのに、改善策が多く集まり、社内の対話は正確性とスピードを増した。改善が実行されると、社員はますます良い提案を行うようになった。安全を守ることに集中するという小さな勝利の積み重ねが、コスト削減、品質向上、生産性の急上昇を生み出した。人手不足、グローバル化と時代は経営者に多くを求めている。対外的に多くの算段をするのをやめて自社組織の潜在能力を高めることを再考した。社員が喜ぶ目標の一つを選択し、組織的な好習慣を作った。良い習慣が経営革新へのつながった好例に多くを学んだ(石)

成功する企業の習慣について、「習慣の力」(チャールズ・デュヒック著)に次のように記されている。一〇〇年企業の米国のルコア(アルミニウム製品の世界的メーカー)の経営者に就任したポール・オニールは、一九八七年、利益目標や戦略には触れず事故ゼロだけを宣言し投資家を驚かせた。オニールは会社を変えるため、まず誰も反対しない「職場の安全を守る」という方針を立てた。怪我につながる欠陥を突き止め、仕組みを再構築し、社員を教育的な手順の徹底だけを繰り返した。これまでに現場から提案はなかったのに、改善策が多く集まり、社内の対話は正確性とスピードを増した。改善が実行されると、社員はますます良い提案を行うようになった。安全を守ることに集中するという小さな勝利の積み重ねが、コスト削減、品質向上、生産性の急上昇を生み出した。人手不足、グローバル化と時代は経営者に多くを求めている。対外的に多くの算段をするのをやめて自社組織の潜在能力を高めることを再考した。社員が喜ぶ目標の一つを選択し、組織的な好習慣を作った。良い習慣が経営革新へのつながった好例に多くを学んだ(石)

成功する企業の習慣について、「習慣の力」(チャールズ・デュヒック著)に次のように記されている。一〇〇年企業の米国のルコア(アルミニウム製品の世界的メーカー)の経営者に就任したポール・オニールは、一九八七年、利益目標や戦略には触れず事故ゼロだけを宣言し投資家を驚かせた。オニールは会社を変えるため、まず誰も反対しない「職場の安全を守る」という方針を立てた。怪我につながる欠陥を突き止め、仕組みを再構築し、社員を教育的な手順の徹底だけを繰り返した。これまでに現場から提案はなかったのに、改善策が多く集まり、社内の対話は正確性とスピードを増した。改善が実行されると、社員はますます良い提案を行うようになった。安全を守ることに集中するという小さな勝利の積み重ねが、コスト削減、品質向上、生産性の急上昇を生み出した。人手不足、グローバル化と時代は経営者に多くを求めている。対外的に多くの算段をするのをやめて自社組織の潜在能力を高めることを再考した。社員が喜ぶ目標の一つを選択し、組織的な好習慣を作った。良い習慣が経営革新へのつながった好例に多くを学んだ(石)

わが社のポピ

第272回

特定非営利活動法人すりずり
代表理事 渡久地 清子 氏

看取りや介護保険とい
う言葉をあまり耳にしな



渡久地清子氏

一月十九日(二十日、
豊見城市民体育館で「I
T津梁まつ2018」が
開催されました。延べ
一万一千人の来場者が訪
れ、大人から子供まで最
新のIT技術に驚き楽し



大勢で賑わった会場

IT津梁まつり2018 一万一千人の大盛況!

みました(昨年は五千人)。今年で十年目ですが、子供達に未来のITの素晴らしさを伝える、年に一度のイベント。工業高校や大学、専門学校などの学生が、授業やサークルなどで学んだ知識や技術を披露する場として活用されてきました。

今年の特徴の一つは、普通高校の参加が増えたこと。物理の実験やコミュニケーションの展示もあり興味を引きました。また最新のAI技術を活用した画像認識と音声アシスタントを組み合わせたデモも行われ、金融機関による複数台のペーパーに

よるデモは特に幼稚園児の関心を集めました。また、企業人と学校の先生方との交流会も行われ、工業高校の先生からは、「最新のAIやIoTなどの勉強をしたいが、仕事で忙しく学校や個人では難しいので、外部のセミナーなどに参加して学びたい」、「専門学校を学校に呼んで学びたい」などの要望意見が出

浦西&南部支部合同例会

沖縄経済と基地 地域と共にあゆむとは

一月十九日、八汐荘にて浦西&南部支部合同例会が、二月八(九)日に兵庫県にて開催される第四十八回中小企業問題全国研究会のプレ報告会として行われ、「復帰

四十五年 中小企業・地域経済と平和について考える。〜新10K経済と地域再生 沖縄経済の課題と可能性〜をテーマに(尙大宮工機の宮城光秀専務取締役と沖縄国際大

されました。今年も学生たちの展示やプレゼン発表などのコンテンツの表彰式が行われました。プレゼンターは同友会のビジネス連携部会情報委員会のメンバー達が務め、学生にとっても大きな励みとなりました。(株)夢づくり沖縄・新井良直(ビジネス連携部会情報委員会副委員長)

学経済学部の前泊博盛教授より報告がありました。まず宮城専務より、事業を行う上で、陸海空で米軍基地関連が大きく占めている沖縄では、配達時に遠回りを余儀なくされ、基地の存在が地域経済発展の障害や弊害をもたらしており、復帰四十五年経った今も、基地をめぐる様々な問題に翻弄されている実情を紹介しました。

前泊教授からは、戦前から現在までの沖縄経済の変遷を具体的なデータに基づき報告がありました。沖縄経済は基地依存、公共事業、観光収入の3Kから基地返還後は従来の3Kに加えて環境、健康、金融・教育・研究・交通・交易の新10K経済の時代と説明。沖縄の変遷を踏まえ、現在の課題と今後の将来性についての報告内容がとて濃く議論が尽くせない例会となりました。(岩田税理士事務所・岩田進司)

同友会大学第10期 「大学院」がスタート!

一月二十日、沖縄産業支援センターにて同友会大学第十期「大学院」入

学式・第一講が十五名の参加でスタートしました。今回は前泊博盛氏を

特定非営利活動法人すりずり
代表理事 **渡久地 清子 氏**
(浦西支部)
所在地/浦添市字沢岬1110-2
TEL/098-963-8002
事業内容/小規模多機能型在宅介護事業



入学式を終えて第1講

りのポリシーは、利用者だけでなく職員にも「愛」を表現し、表現し合っていることが取材中にも伝わってきました。

講師に「沖縄振興論」のテーマで全五講が開催されます。

「いちやりにばちようでいぬーぬ ひだていぬあがわったー びる やーにんじゅ」(意味・何の隔たりもなくみんな家族。)(ハタワークス・大城朝野)

戦後七十二年、本土復帰四十五年経った現在も、基地問題は解決の糸口が見えません。しかし一方では、基地返還跡地は活性化され経済効果は計り知れないと言われています。沖縄の現状を踏

社会や時代と共に変わる経営理念と 根底に流れる変わるここのない精神

社会や時代と共に変わる経営理念とその根底に

昨年四月から渡久地清子流ですが「働き方改革とワークライフバランス」に取り組んでいま

す。これまで三十年余りの職業人生から「八時間

へ至った①娘・孫として、②シングルマザーとして、③介護職の地位向上とい

感じを三十年以上前から持ち合わせ、ご自分を通して働く人達がどしたら豊かな人生を送れるかを追求する業界を超えた。パ

参加者全員で「ハイチーズ!!」



参加者全員で「ハイチーズ!!」

「うりずん」大名刺交換会 お互いの事業内容を知ろう!

一月十七日、南西観光ホテルにて、うりずん大名刺交換会を二十二名の名刺交換会を二十二名

参加で開催しました。うりずん初の名刺交換会は、部会会員同士の事業内容をよく知ることと、まだ同友会に入会されていない経営者のみなさんへ、同友会やうりずんの活動の魅力を広く伝えたいということから開催しました。

参加者全員で名刺交換を行い、美味しい食事を頂きながら、事業プレゼンには四回のテーブルチェンジをおこないました。

設備投資に係る 税の優遇制度

<3つのポイント>

- ☑ 県内事業者・県外事業者を問わず活用できます!
- ☑ 5年以内に購入した資産が対象となる場合があります! (*)
- (*) 但し、産業高度化・事業革新促進地域制度は除く。
- ☑ 赤字でも優遇制度を活用できる場合があります!

沖縄には、設備投資に係る税の優遇制度として、特定の地域や特区が指定されています。

①観光地形成促進地域 ②産業高度化・事業革新促進地域 ③情報通信産業振興地域・特別地区 ④国際物流拠点産業集積地域 ⑤経済金融活性化特別地区

沖縄特区・地域税制活用 ワンストップ相談窓口
TEL: 098-894-6377

E-Mail: okitoku@okinawa-ric.or.jp
URL: https://www.zei-tokku.okinawa/

(公財) 沖縄県産業振興公社 経営支援部 事業支援課
沖縄特区税制活用促進事業
営業時間 8:30~17:15 (土日、祝日を除く)

2017年10-12月期
景況調査の結果

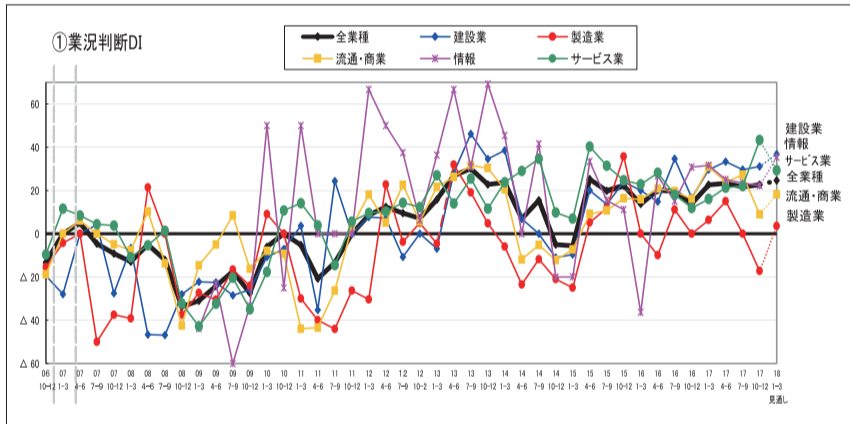
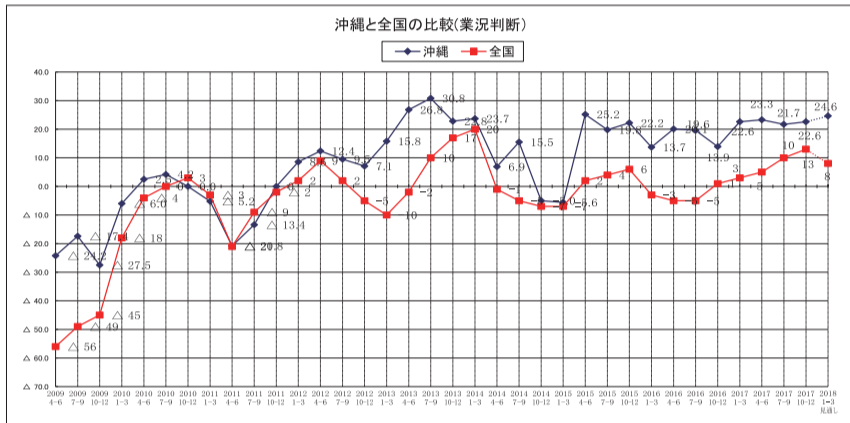
11期連続プラス超も勢いみられず。人材に関する課題に加え、
資金繰りも悪化。先行きは改善し全業種でプラス超の見通し。

1月24日に発表された2017年10-12月期景況調査の結果を要約して掲載します。（詳しくはホームページに掲載されています。）

回答企業の概要

- (1) 回答企業 201社 回答率 50.1% (401社中)
- (2) 業種別 () は実数
 - 製造業 14.9% (30) 建設業 14.9% (30)
 - 流通・商業 22.4% (45) サービス業 38.3% (77)
 - 情報産業 9.5% (19)
- (3) 規模別 従業員数 <正規>平均 31名
<臨時・パート・アルバイト>平均14名

- ①業況判断はわずかに改善し、11期連続プラス超。製造業は大幅な悪化でマイナス超に。
- ②売上高DIはわずかに改善し、前期に続きプラス超。製造業と流通・商業で後退するも、前期に続き全業種でプラス超。
- ③経常利益は改善し、前期からプラス超幅を広げる。流通・商業以外の業種で改善。
- ④資金繰りDIは後退し、前期のプラス超から水面上へ。全業種で後退・悪化。
- ⑤経営上の問題点は「従業員の不足」、力点は「新規受注（顧客）の確保」が第1位。全業種で引き続き人材に関する課題が深刻。
- ⑥先行きは製造業が大幅に改善し、全業種でプラス超となる見通し。



又吉氏が経営する(株)又吉農園は、米をはじめゴーヤ、インゲン、茄子、トマト、葉野菜など多種の農作物を栽培している



又吉康裕氏

自社栽培の農作物で
メニューが充実!

また、畜産にも力を入れており、アグリー豚や和牛、ヤギなどを飼育し、自社レストランの食材とし、さらにJAなどに出荷している農業生産法人です。

自社で育てた自慢の野菜や美味しいアグリー豚肉をみなさんに食べていただきたいという想いから、一昨年の十一月に又吉観光農園レストランを開店しました。

店内は広く、メインホールが八十席、個室にもなる第二ホールが三十席、その他に和室二十四席、寿司カウンター八席、放題のすきしゃぶコースなど三〇〇〇円から



自社や地元の商品たち

テール十二席、VIPルームもあり、少人数のお食事から宴会まで、いろいろなニーズに応えられます。もちろん、広い駐車場も備えています。

農業生産法人(株)又吉農園

〈北部支部〉
代表取締役 又吉 康裕氏
所在地/名護市字安和 89
TEL/0980-53-8141
事業内容/農業(弁当・居酒屋)

又吉氏が特にお勧めなのは、自社農園で育てている豚を使用したアグリーしゃぶしゃぶやアグリーハンバーグなどの肉料理です。また、店頭では新鮮な野菜や米、お肉などを販売しており、お食事ついでに買われるお客様も多いとのこと。

「条例」と聞けば難しく感じますが、条例は行政と中小企業が協働して振興を図り、地域経済の発展・活性化を目的として、基本方針が立てられており、それに基づく施策についてどう実効性を図っていくかが重要になります。中小企業の声を行政

浦西支部学習会
中小企業の声を
行政に届けよう!

一月十七日、浦添市で「だこホール」にて浦西支部中小企業・小規模企業振興基本条例学習会が十三名の参加で開催されました。



地域のことを考えながらワークで学びを深める

読者の声

毎回楽しみにしています。知ってる方の記事から真っ先にチェックし、その後は、全体に目を通します。新聞を通して会員企業の情報、経営に対する思いや経験等とても参考になります。また、各支部の取組み、参加出来なかつた学習会や例会の内容を知ることができ、とても助かっています。以前、取材に同行させて頂きましたが、あの会話が、このような記事になったのか！とまじめ力の高さに感心しました。忙しい中、広報活動ありがとうございました。今後も読み応えのある記事を楽しみにしています。(有)アンカー商事・與崎文美

文進印刷株式会社

本社 / 〒901-0416 沖縄県島尻郡八重瀬町字宜次706-4
TEL (098) 996-3356 (代) FAX (098) 996-3357

- 那覇営業所 / 〒902-0074 沖縄県那覇市字仲井真201番地18
TEL (098) 855-2323 (代) FAX (098) 996-3357
- 浦添営業所 / 〒901-2111 沖縄県浦添市経塚811-14
TEL (098) 879-9303 (代) FAX (098) 996-3357
- 宜野湾営業所 / 〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜2丁目4番16号
TEL (098) 898-1055 (代) FAX (098) 996-3357
- 沖繩営業所 / 〒904-2165 沖縄県沖繩市宮里2丁目1番3号
TEL (098) 937-8607 (代) FAX (098) 996-3357
- 糸満営業所 / 〒901-0303 沖縄県糸満市兼城473-10 グレイスコート102
TEL (098) 994-5777 (代) FAX (098) 996-3357
- うるま営業所 / 〒904-2215 沖縄県うるま市具志川みどり町3-19-5
TEL (098) 973-5676 (代) FAX (098) 996-3357



平成19年2月6日、個人情報保護のための仕組みである、JISQ15001:2006(プライバシーマーク認定番号24000306(04))を取得いたしました。

< 南部支部会員 >

2018年
合同入社式・
新入社員研修会

とき 4月3日(火) 10:00~
4月4日(水) 17:00

ところ ユインチホテル南城
(住所:南城市佐敷新里1688)

参加費 お一人 20,000円
(付添者は10,000円)

※対象は、新卒採用以外でも構いません。
(中途採用も可)

※詳細については事務局へ問い合わせ下さい!

に届ける仕組みとして、市町村によって異なりますが、振興会議(中小企業の意見を収集する場)等があり、そこで地域企業の意見を発信することで中小企業支援施策に反映または改善されます。現在の条例を踏まえたうえで、浦西支部としてどのように政策提言を進

めしていくのか基本的施策の十二条を基に参加したメンバーでワークが行われました。そこで、それぞれ課題を出し合い、その課題がどの施策に当てはまるのかを確認することでより条例を理解し、どう政策提言を進めて行くのかという方向性が見えた学習会となりました。